(19) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭57—29058

⑤Int. Cl.³
H 01 J 29/76

識別記号

庁内整理番号 6453-5C ❸公開 昭和57年(1982)2月16日

審查請求 未請求

(全 2 頁)

匈偏向ヨークの補正磁石固定機構

②)実

願 昭55-104506

22出

願 昭55(1980)7月25日

饲考 案 者 木暮次男

深谷市幡羅町1-9-2東京芝 浦電気株式会社深谷工場内

⑪出 願 人 東京芝浦電気株式会社

川崎市幸区堀川町72番地

個代 理 人 弁理士 則近憲佑

外1名

砂実用新案登録請求の範囲

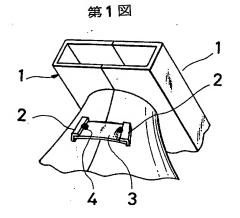
ブラウン管に装着される偏向ヨークのコイルセパレータの所定位置に突起部とこれに対峙する係止爪とを夫々形成し、このコイルセパレータに装着する補正磁石には上記突起部及び係止爪と対応するガイド溝を形成して、このガイド溝に前記突起部及び係止爪を係入して補正磁石をコイルセパレータに固定するようにしたことを特徴とする偏向ヨークの補正磁石固定機構。

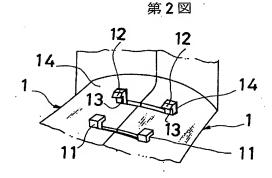
図面の簡単な説明

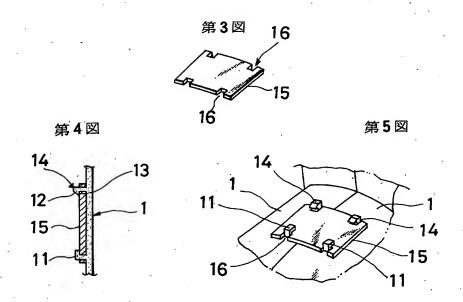
第1図は偏向ヨークに補正磁石を固定する公知

手段を示す要部斜視図、第2図以下は本考案の実施例に係り、第2図はコイルセパレータ上に形成した突起部及び係止爪を示す要部斜視図、第3図は補正磁石を示す斜視図、第4図は補正磁石を突起部及び係止爪で保持した状態を示す縦断面説明図、第5図はコイルセパレータ上に補正磁石を装着した状態を示す要部斜視図である。

11……突起部、15……補正磁石、12…… テーパー、16……ガイド構、13……係止面、 14……係止爪。







補正 昭56. 7. 22

実用新案登録請求の範囲、図面の簡単な説明を 次のように補正する。

砂実用新案登録請求の範囲

ブラウン管に装着される偏向ヨークのコイルセパレータの所定位置に突起部とこれに対峙する係止爪とを夫々形成し、このコイルセパレータに装着する磁性体板には上記突起部及び係止爪と対応するガイド溝を形成して、このガイド溝に前記突起部及び係止爪を係入し<u>磁性体板をコイルセパレータに固定するようにしたことを特徴とする偏向ョークの磁性体板固定機構</u>。

図面の簡単な説明

第1図は偏向ヨークに磁性体板を固定する公知 手段を示す要部斜視図、第2図以下は本考案の実 施例に係り、第2図はコイルセパレータ上に形成 した突起部及び係止爪を示す要部斜視図、第3図 は磁性体板を示す斜視図、第4図は磁性体板を突 起部及び係止爪で保持した状態を示す縦断面説明 図、第5図はコイルセパレータ上に磁性体板を装 着した状態を示す要部斜視図である。

11……突起部、15……磁性体板、12…… テーパー、16……ガイド溝、13……係止画、 14……係止爪。